

政策ごとの決算との対応について(総括表)

(所管)内閣府 (組織)金融庁																		(単位:千円)
政策評価体系	一般会計										特別会計							
	歳出予算額	前年度繰越額	予備費使用額	流用等増△減額	予算決定後移増△減額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	差引額	歳出予算額	前年度繰越額	予備費使用額	流用等増△減額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	差引額	備考
I 経済成長の礎となる金融システムの安定	578,131	-	-	-	-	578,131	398,520	-	178,610	80,000	-	-	-	80,000	7,560	-	72,440	
II 利用者の視点に立った金融サービスの質の向上	45,954	-	-	-	-	45,954	35,815	-	10,338	676,681	-	-	-	676,681	178,548	-	498,132	
III 公正・透明で活力のある市場の構築	2,394,161	-	-	-	-	2,394,161	2,229,959	-	164,201	-	-	-	-	-	-	-	-	
IV 横断的施策	150,896	-	-	-	-	150,896	128,501	-	22,394	-	-	-	-	-	-	-	-	
合 計	3,170,142	-	-	-	-	3,170,142	2,793,596	-	376,543	756,681	-	-	-	756,681	186,108	-	570,572	

(注) 1. 政策評価の対象となる計数及び政策評価の対象外の計数で政策Iに関連付けられるものを掲記している。  
2. 計数は、原則として単位未満を切り捨てたものであり、端数において合計とは一致しないものがある。  
3. 千円未満の計数がある場合には「0」で表示し、該当計数が皆無の場合は「-」で表示している。

政策ごとの決算との対応について（個別表）【一般会計】

（所管）内閣府（組織）金融庁				（単位：千円）									
政策評価体系	組織	項	事項	歳出予算額	前年度繰越額	予備費使用額	流用等増△減額	予算決定後移替増△減額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	差引額	備考
Ⅰ 経済成長の礎となる 金融システムの安定	金融庁		計	579,131	-	-	-	-	579,131	399,520	-	179,610	
		金融機能安定確保費	金融機能安定確保に必要な経費	579,131	-	-	-	-	579,131	399,520	-	179,610	
Ⅱ 利用者の視点に立った 金融サービスの質の向上	金融庁		計	45,954	-	-	-	-	45,954	35,615	-	10,338	
		投資者等保護費	投資者等保護に必要な経費	35,233	-	-	-	-	35,233	26,124	-	9,108	
		金融機能円滑化推進費	金融機能円滑化推進に必要な経費	10,721	-	-	-	-	10,721	9,491	-	1,229	
Ⅲ 公正・透明で活力ある市場の構築	金融庁		計	2,394,161	-	-	-	-	2,394,161	2,229,959	-	164,201	
		投資者等保護費	投資者等保護に必要な経費	2,322,161	-	-	-	-	2,322,161	2,160,583	-	161,577	
		金融機能円滑化推進費	金融機能円滑化推進に必要な経費	72,000	-	-	-	-	72,000	69,376	-	2,623	
Ⅳ 横断的施策	金融庁		計	150,896	-	-	-	-	150,896	128,501	-	22,394	
		金融機能安定確保費	金融機能安定確保に必要な経費	31,983	-	-	-	-	31,983	27,624	-	4,358	
		金融機能安定確保費	経済協力に必要な経費	100,937	-	-	-	-	100,937	98,427	-	2,509	
		投資者等保護費	投資者等保護に必要な経費	17,976	-	-	-	-	17,976	2,449	-	15,526	
合 計				3,170,142	-	-	-	-	3,170,142	2,793,598	-	376,543	

（注）1. 政策評価の対象となる計数及び政策評価の対象外の計数で政策に関連付けられるものを掲記している。  
2. 計数は、原則として単位未満を切り捨てたものであり、端数において合計とは一致しないものがある。  
3. 千円未満の計数がある場合には「0」で表示し、該当計数が皆無の場合は「-」で表示している。

政策ごとの決算との対応について(個別表)【特別会計】

(所管)内閣府 東日本大震災復興特別会計

(単位:千円)

政策評価体系	勘定	項	事項	歳出予算額	前年度繰越額	予備費使用額	予算総則の規定による経費増額	流用等増△減額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	差引額	備考
Ⅰ 経済成長の礎となる金融システムの安定	(金融庁)		計	80,000	-	-	-	-	80,000	7,560	-	72,440	
		金融機能安定・円滑化復興政策費	金融機能安定確保に必要な経費	80,000	-	-	-	-	80,000	7,560	-	72,440	復興庁所管から移替80,000(千円)
Ⅱ 利用者の視点に立った金融サービスの質の向上	(金融庁)		計	676,681	-	-	-	-	676,681	178,548	-	498,132	
		金融機能安定・円滑化復興政策費	金融機能円滑化推進に必要な経費	676,681	-	-	-	-	676,681	178,548	-	498,132	復興庁所管から移替676,681(千円)
合 計				756,681	-	-	-	-	756,681	186,108	-	570,572	

(注) 1. 政策評価の対象となる計数及び政策評価の対象外の計数で政策に関連付けられるものを掲記している。  
2. 計数は、原則として単位未満を切り捨てたものであり、端数において合計とは一致しないものがある。  
3. 千円未満の計数がある場合には「0」で表示し、該当計数が皆無の場合は「-」で表示している。